

高機能消防指令センターを更新、運用開始式を 挙行―視る119へ「+Vision119」始動―

小山市消防本部

小山市消防本部では、本部庁舎の高機能消防指令センターを更新し、令和8年4月1日、新体制による運用を開始しました。また、同日、運用開始式を挙行しました。本更新では指令装置等を全面更新し、処理能力と情報共有機能を大幅に強化しました。併せて、映像通報システム「+vision119（プラスヴィジョンイチイチキュー）」を導入し、通報者のスマートフォンから現場映像のリアルタイム受信および応急手当動画の即時送信が可能となりました。最先端の指令体制により、地域防災力の一層の向上を図ります。



消防一般表彰 表彰式を開催

海老名市消防本部

海老名市消防本部では、小田急海老名駅電車で発生した救急事案において、適切な応急処置を実施した功績を称え、令和8年5月31日に感謝状を贈呈しました。

同表彰は、心肺停止の傷病者に対して応急処置等を実施し、社会復帰に至った場合など、市消防に顕著な協力を行った個人に対し、市消防表彰規程に基づき贈呈するものです。

今回の表彰では、遭遇した緊急事態に対し、車内で乗り合わせた乗客4名の迅速な判断と的確な応急処置により社会復帰に導いた功績を称え、感謝状を贈呈しました。



消防通信 望 楼 ぼうろう

八尾市消防団曙川分団金武分団長様より消防活動 ジオラマ(ミニチュア)を寄贈していただきました

八尾市消防本部

令和8年3月10日（水）に八尾市消防団曙川分団の金武分団長様より、消防活動のジオラマ(ミニチュア)を作成・寄贈していただきました。

金武分団長には兼ねてより数々のミニチュアを作成いただいております。一番初めに寄贈いただいたのは十数年前で、八尾市消防署高安出張所で運用しております救急車のミニチュアを作成していただきました。その後も救助工作車や調査車など、まるで本物かのように細部までこだわって作り込まれたミニチュアを数々作成いただいております。

そして今回、これまで作成いただいたミニチュアの集大成とも言えます『消防活動のジオラマ』を寄贈いただきました。これまでと同様に、本物さながらの消防車両と、箱庭技研様の協力で活動隊員のミニチュアも作成していただいております。臨場感あふれる消防活動ジオラマでした。

八尾市消防本部へお越しの際は、是非、見学してください。



「令和8年度はしご車操法技術練成会」を 実施しました

豊中市消防局

豊中市消防局では、令和8年5月18日から5月20日の訓練実施期間を設定し、はしご車を共同運用している箕面市消防本部の訓練施設において「令和8年度はしご車操法技術練成会」を実施しました。練成会では、はしご車の誘導、部署位置選定、基本操作技術、放水要領及び要救助者救出要領など、連携の取れた活動について重点的に審査を行いました。安全・迅速な活動をモットーにレベルアップし続けるはしご隊を目指します。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】